



研修の特色

期待される若手・中堅社員、チームリーダーに求められるのは、問題・課題に対して当事者として真摯に向き合う「主体性」、メンバーや関係者と協働する「働きかけ力」、成果を出すためのPDCAを徹底する「実行力」。

本研修では以下の視点から若手・中堅社員の「前に踏み出す力(アクション)」を鍛錬します。

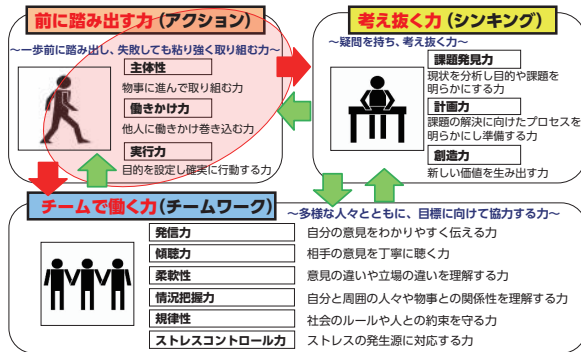
◆ JMAが開発した「社会人基礎力チェックチャート」で、自分自身の社会人基礎力12の能力要素の強みと弱みを可視化する

◆ 「主体性」「働きかけ力」「実行力」職場で求められる使命と役割を可視化、再認識する

◆ 自分自身の将来像を描くとともに、今後3ヶ月～1年の「前に踏み出す力」のアクションプランを作成・相互交流、コミットする

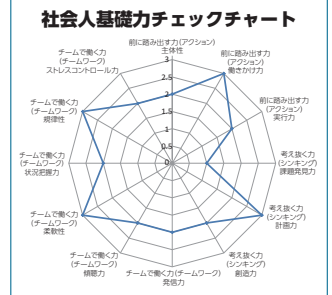
「社会人基礎力」とは

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力(=3つの能力・12の能力要素)」として定義したものです。



(出典：「人生100年時代の社会人基礎力」経済産業省)

本セミナーでは、「前に踏み出す力(アクション)」の3要素、若手・中堅社員に求められる「主体性」「働きかけ力」「実行力」を重点に、業務遂行、問題解決場面での意識・スキル・ツールを講義・ワークショップを通して修得いただきます。



対象

- チームリーダーとして、メンバーを巻き込み成果を挙げることが期待される方
- 任せられた仕事は充分こなせるが、自分発信で仕事を創り出すことを求められる方
- 次期リーダー候補として、仕事の仕方をどう変えていけばいいか知りたい方

講師



船橋 正美
一般社団法人日本能率協会
経営・人材革新センター 専任講師

- 1987年 社団法人日本能率協会入職
- 1992年 リエンジニアリング推進本部 マネジャー
業務改革・改善プロジェクトの調査、事業開発、教育業務を担当
- 2004年 公共体経営支援事業部 部長
学校法人経営支援センター センター長
行政改革、事務事業評価、自治体電子化調査等の事業開発、調査を担当
2010年以降は主として私立大学の経営改善、人事評価制度設計・運用等の調査・教育にあたる一方、2015年より、企業管理者教育プログラム講師を兼任。

会期・受講形態(会場) ※確定した会場のご案内は、参加証の送付時に行います。

- 2021年 6月 3日(木)～ 4日(金) ※オンライン
- 2021年 10月 26日(火)～ 27日(水) ※オンライン
- 2022年 1月 25日(火)～ 26日(水) ※オンライン

参加料(税込) ○本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。

日本能率協会法人会員	102,300円/1名
上記会員外	114,400円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれております。
※2021年4月開催分より昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

プログラム

(昼休み12:00～13:00)

1日目

9:30 **1. 若手・中堅社員として押さえるべき環境変化**

- (1) 社会～業界～当社～担当領域～担当業務
- (2) 「人生100年時代」に必要な「社会人基礎力」とは
- (3) 自己の「社会人基礎力」セルフチェック
～これまでの社会人生活の振り返りと強化すべき行動習慣・能力の発見

「社会人基礎力」セルフチェック 相互インタビュー

2. なぜ、「主体性」を高めることが求められるのか

- (1) 「主体性」を発揮する要素
- (2) 「主体性」を高める「問題意識」の重要性
- (3) 問題認識のレベルの違いを振り返る
- (4) 問題を分割する、深堀する、改善意識とスキルが「主体性」を高める

ワークショップ ケース討議：主体性発揮場面
ワークショップ 相互インタビュー：主体性発揮のTPO

17:00

2日目

9:30 **3. なぜ、「働きかけ力」が必要なのか**

- (1) 組織、チームの構造と機能を再認識する
- (2) 「働きかけ力」を高める「意識・日常業務」の重要性
- (3) コミュニケーションと論理性が「働きかけ力」を高める

ワークショップ ケース討議：ステークホルダーへの働きかけ
ワークショップ ロールプレイ：上司への依頼・説得

4. 「実行力」を強化するPDCAの原則

- (1) PDCAの前提として必要な2つのW (Why & What)
- (2) PDCAを階層化し、マイルストーンでゴールを定義する
- (3) 「主体性」と「働きかけ力」で「実行力」を高め成果を創出する

ワークショップ ケース討議：目標・計画設定

5. 近未来を見据えた明日からの行動計画を具現化する

『業務面・自己啓発面から考察する行動計画』

ワークショップ 個人ワーク：行動計画の策定
ワークショップ 相互インタビュー：コミットメント

■ 総括質疑・応答

17:00